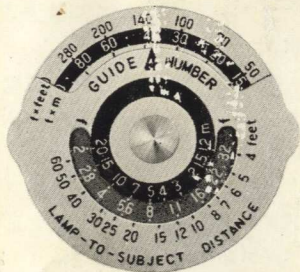


簡易露出表の使い方

1. 簡易露出表はメートルとフィート両用になっております。
2. 使用するシャッター速度に応じたガイドナンバーを、フラッシュバルブの説明書より求め、そのときのガイドナンバーにガイドナンバー指標を合わせます。
3. 次に被写体までの距離を目盛板上で読むとそのときに適切な絞り目盛の数値が赤板上に示されます。



〔例〕 使用するフラッシュバルブが、ASA 100 のフィルムで、シャッター速度 $1/50$ 秒のときメートルガイドナンバーが40とするとガイドナンバー指標を $f \times m40$ に合わせ、被写体までの距離が5mの場合の適切な絞りは $f/8$ となります。

INSTRUCTIONS FOR

KONIFLASH

III M



小西六写真工業株式会社

東京都中央区日本橋室町3-1

電話東京 (24) 4181 (代), 7261 (代)

コニフラッシュⅢM

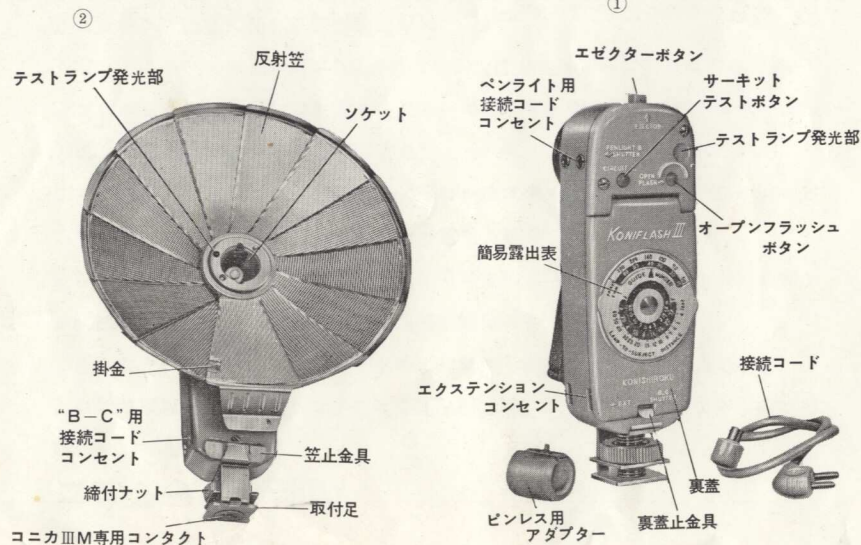
特 長

- * コニカⅢM専用コードレスB-Cタイプの軽量折たたみ反射笠式ポケット型高性能フラッシュガンで、接続コードを用いれば、他のカメラにも使用できる。
- * 随時再確認可能のフラッシュバルブ自動断線テスト装置付。
- * テストランプの発光部がソケット部にもあるので、フラッシュバルブの断線テストはバルブを装着しながら前部から確認できる。
- * エクステンションコンセントがボディの下部にあるので、コードが引っばられても無理な力がかからず安全である。
- * スワンベースの小型、およびアダプター使用により超小型のピンレスベースの各フラッシュバルブが使える、使用済のバルブはエゼクターによりはじき出せる。
- * フラッシュ撮影に便利な簡易露出表付。
- * ペンライト（単3号）乾電池の使用も可能。

使用上の注意

1. キャパシターおよび積層乾電池は必ず指示されたマークに合わせて、電池ケースに納めてください。
2. フラッシュガンをアクセサリケースに着脱する際、取付足内部のコンタクトが出ていると、引っかかって絶縁ペークが破損するおそれがありますから、着脱の際は締付ナットをじゆうぶんゆるめるよう注意してください。
3. 接続コードは、積層乾電池使用のときはB-C用接続コードコンセントに、ペンライト（単3号）乾電池を使った場合はペンライト用接続コードコンセントに、それぞれまちがいのないようにプラグを差し込んでください。
4. 長期間使用しないときには、積層乾電池は電池ケースから取り出して、乾燥した場所に保存してください。積層乾電池は電圧が高いため、新聞紙などの吸湿性の紙に包んでおくと、放電して電池が消耗しますから注意してください。

各部の名称



テストの方法

1. 回路テストを行うには、フラッシュバルブを装着せずにサーキットテストボタンを押しながらシャッターをきります。回路に異状がなければテストランプ発光部が一瞬明るく点灯します。
2. フラッシュバルブの断線テストは、フラッシュバルブをソケットに装着する際自動的にテストされます。すなわちフラッシュバルブが断線していなければ押し込むときにテストランプ発光部が一瞬明るく点灯します。さらにフラッシュバルブを深く押しこむことによって随時断線テストを行うことができます。
3. エクステンションの場合の断線テストは、エゼクターボタンを押すことによってテストできます。なお、このときにはフラッシュガンの方にはフラッシュバルブを装着しないでいきます。

キャパシターおよび積層乾電池のご注文について

市販製品で類似品がありますが、コニフラッシュ用とご指定の上、もよりの写真材料店にご用命ください。

コニフラッシュの使い方

積層乾電池使用の場合

1. 積層乾電池はペンライト型 22.5 ボルト (JIS BL-MV 15) を使用します。
2. ボディの裏蓋を開き、キャパシターおよび積層乾電池を電池ケース内部に表示してあるように、+-を合わせて正しくはめ込みます。
3. フラッシュガンの取付足をカメラのアクセサリシューにじゅぶん差込み、締付ナットを回して締付けます。(コニカIII Mでは締付足内部のコンタクトがカメラ側のコンタクトに接触し回路を構成するため接続コードの必要はありません)
4. 他のカメラの場合には、接続コードのプラグをガンの下部のB-C用コンセントに差込み、他端のソケットをカメラ側のフラッシュ接続プラグにつなぎます。
5. 反射笠を開き上下にある掛金をひっかけます。
6. フラッシュバルブは前方から押し込むだけでソケット内に装着されます。
7. 使用済みのフラッシュバルブはボディ上部のエゼクターボタンを押すと、自動的にはじき出されます。

8. フラッシュバルブを単独発光させる場合はボディ裏側のオープンフラッシュボタンを押してください。
9. 増燈発光を行うときは、電燈用標準プラグの付いたコードをエクステンションコンセント差し込みます。3 燈以上の増燈の際は増燈部分を直列につないだほうが好結果が得られます。
10. 超小型のピンレスベースのフラッシュバルブを使用するときは、ピンレス用アダプターをソケットに差し込み右に回して装着します。各種テストはスワンプベースのときと同じです。

ペンライト (単 3 号) 乾電池使用の場合

1. ボディの裏蓋の内面に示してあるようにペンライト (単 3 号) 乾電池 2 本を逆に並べてはめ込みます。
2. 接続コードはボディ上部のペンライト用コンセントにつなぎます。
3. ペンライト (単 3 号) 乾電池使用の場合は各種のテストはできません。